

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」について(第76報)
-平成27年5月13日06時13分頃の宮城県沖の地震-

地震の概要

発生日時：5月13日06時12分

マグニチュード：6.8(暫定値)

場所および深さ：宮城県沖、深さ46km(暫定値)

発震機構等：東西方向に圧力軸を持つ逆断層型(速報)

震度：【最大震度5強】岩手県花巻市(はなまきし)で震度5強、岩手県滝沢市(たきざわし)、遠野市(とおのし)、一関市(いちのせきし)、宮城県気仙沼市(けせんぬまし)、石巻市(いしのまきし)など8の市町村で震度5弱を観測したほか、東北地方を中心に、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測しました。

※今回の地震は「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震と考えられます。

○余震活動の状況

13日07時50分現在、震度1以上を観測した余震は発生していません。

○防災上の留意事項

この地震による津波の心配はありません。揺れの強かった地域では、落石や崖崩れなどの危険性が高まっているおそれがありますので、今後の余震活動や降雨の状況に十分注意してください。

○緊急地震速報の発表

この地震に対し、地震検知から5.8秒後の06時13分14.6秒に緊急地震速報(警報)を発表しました。

○高層ビルの状況

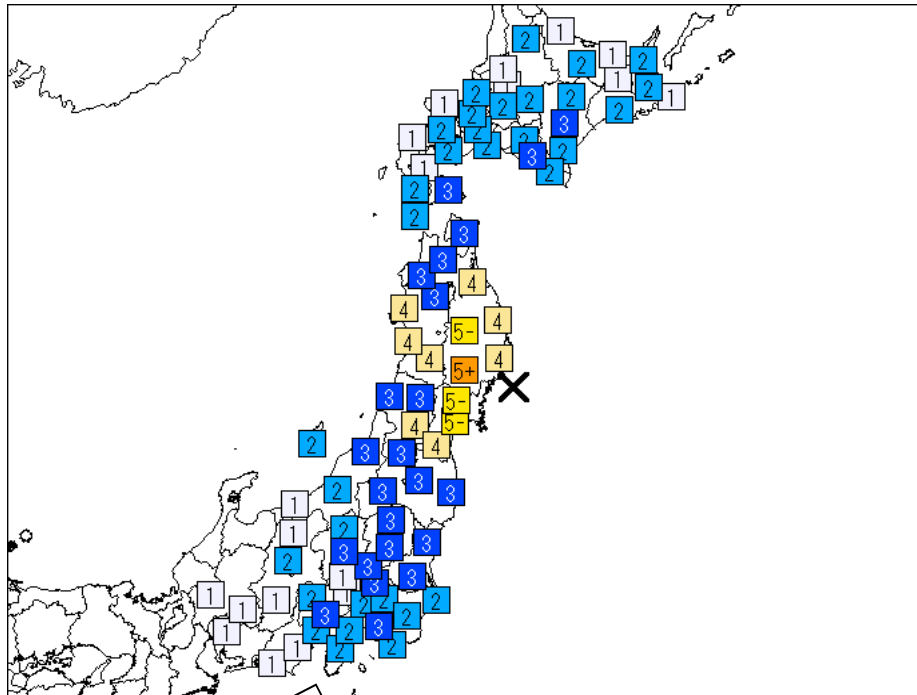
以下の地域の高層ビルの高層階では、立っていることが困難になるとか、固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがあるほどのかなり大きな揺れになっている可能性があります。

長周期地震動階級3 宮城県北部

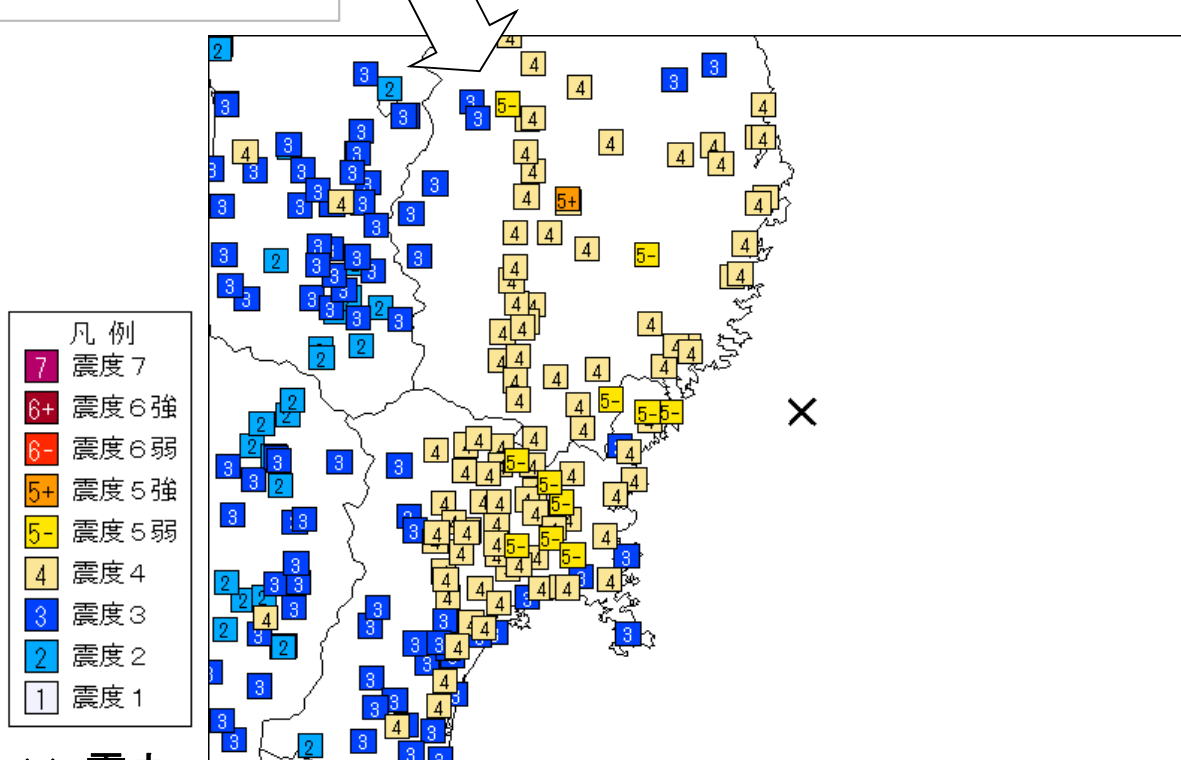
本件に関する問い合わせ先：地震火山部地震津波監視課 03-3284-1743

平成27年5月13日06時13分頃の宮城県沖の地震

震度分布図



各地域の震度分布

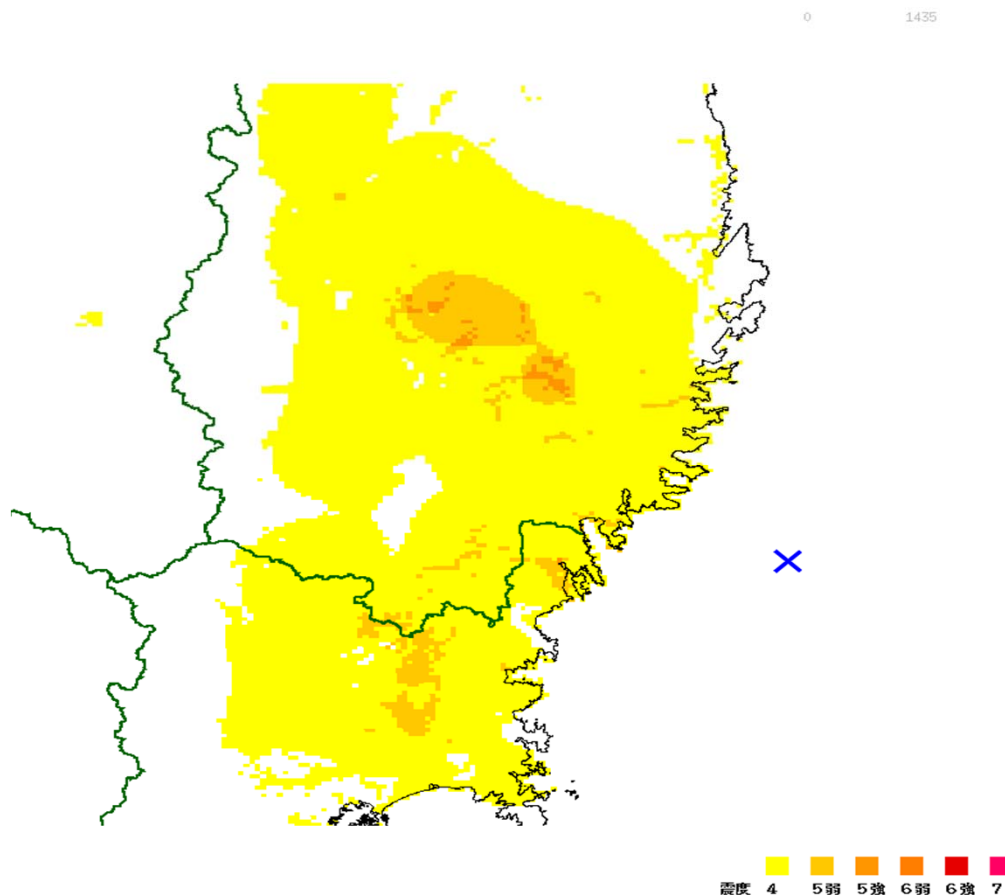


×:震央

各観測点の震度分布図（震央近傍を拡大）

平成27年5月13日06時13分頃の宮城県沖の地震

推計震度分布図



[解説]

震度5弱以上の地域では、物が倒れたり、ガラスが割れるなどの被害が発生している可能性があります。

<推計震度分布図利用の留意事項>

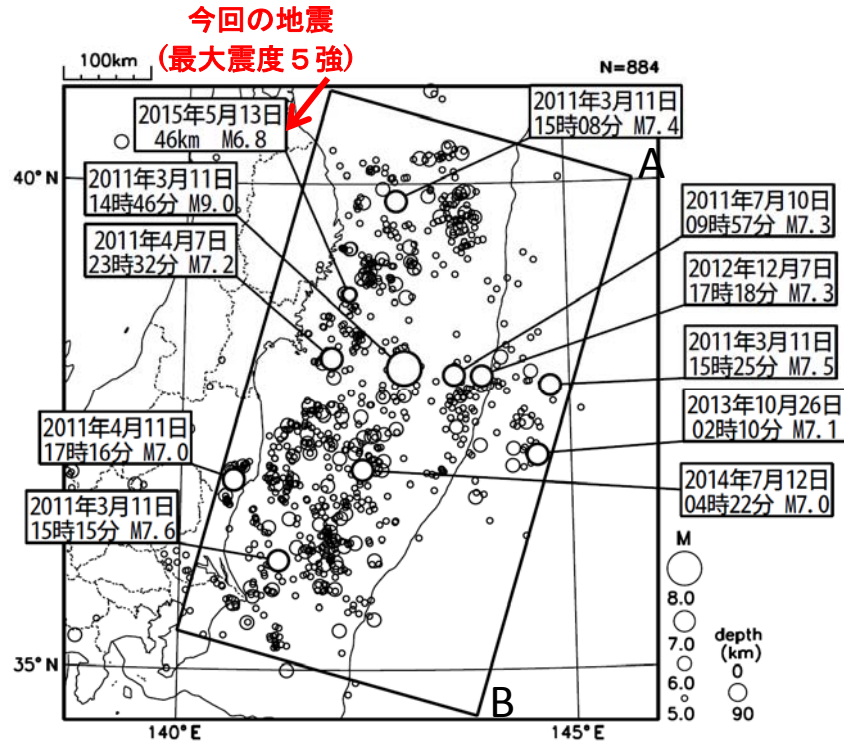
地震の際に観測される震度は、地盤の違いなどにより、ごく近い場所でも1階級程度異なることがあります。また、震度を推計する際の誤差などにより、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

推計震度分布図の利用にあたっては、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用ください。

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震 余震の発生状況

震央分布図

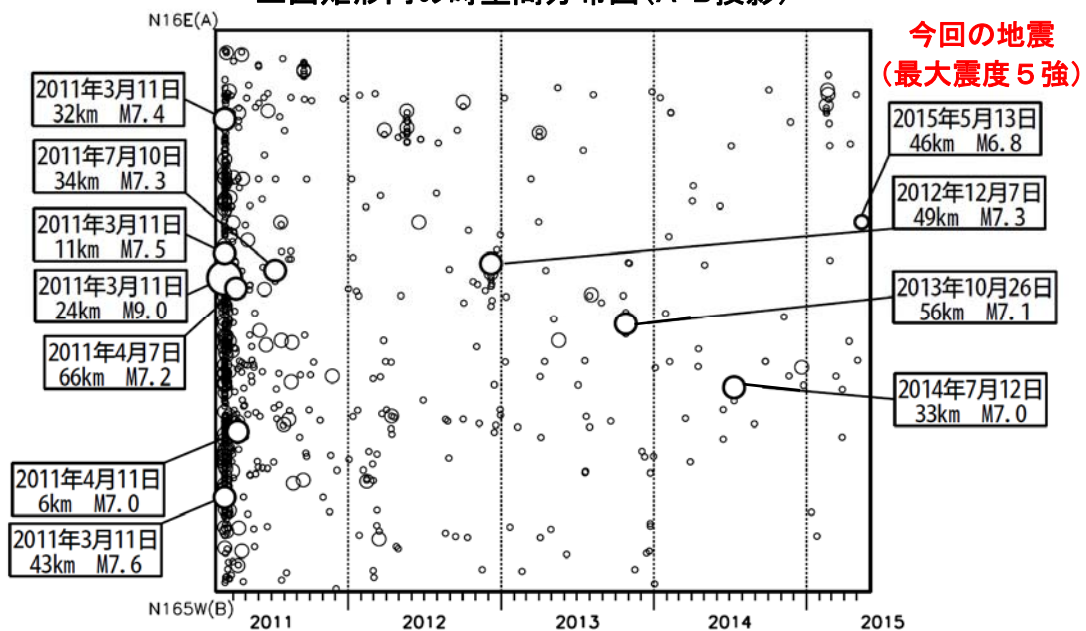
(2011年3月11日12時00分～2015年5月13日06時30分、深さ0～90km、 $M \geq 5.0$)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

M7.0以上の地震と今回の地震に吹き出しをつけている。

上図矩形内の時空間分布図(A-B投影)



横軸は時間、縦軸は上図のA-Bの範囲を示す。

発生した時刻にマグニチュードの大きさに対応した丸を示した。

2015年05月13日06時12分頃の地震の発震機構解 CMT解(速報)

東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

[CMT解(速報)]

Mw=6.7

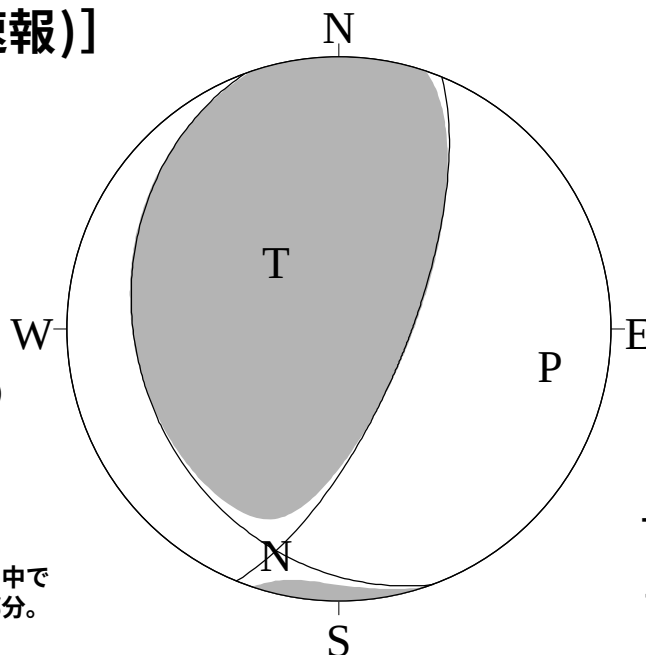
震源(セントロイド)

北緯 39度6分

東経 142度7分

深さ 約45km

※セントロイドとは、
地震を起こした断層面の中で
地震動を最も放出した部分。



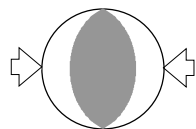
下半球等積投影法で描画

P: 圧力軸の方向

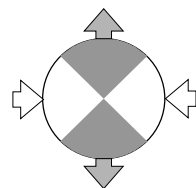
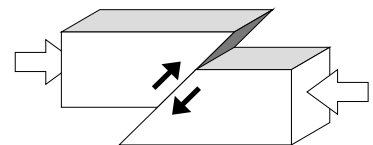
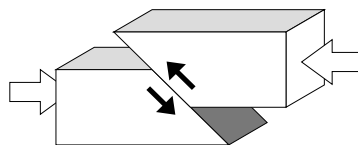
T: 張力軸の方向

発震機構解 [CMT解] について

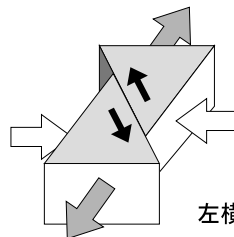
圧力軸に注目した場合の例



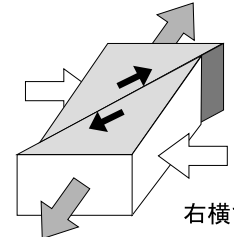
逆断層型



横ずれ断層型

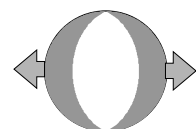


左横ずれ

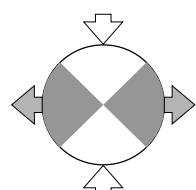
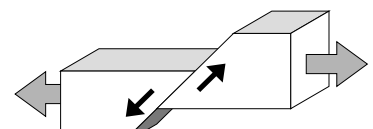
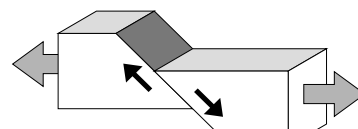


右横ずれ

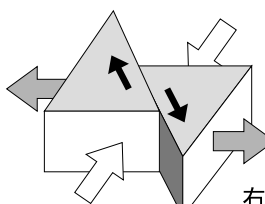
張力軸に注目した場合の例



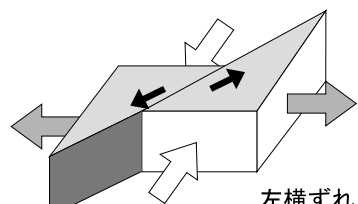
正断層型



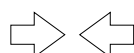
横ずれ断層型



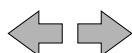
右横ずれ



左横ずれ



圧力(押す力)



張力(引く力)



断層がずれる方向

緊急地震速報の内容

発生した地震の概要（速報値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成 27 年 05 月 13 日 06 時 12 分	宮城県沖	38. 9	142. 1	50km	6. 6	5 強

緊急地震速報の詳細

地震波検知時刻		06 時 13 分 8. 8 秒 (大船渡猪川)						
提供時刻		経過 時間	震源要素					予測震度
			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第 1 報	06 時 13 分 14. 6 秒	5. 8	宮城県沖	38. 9	142. 1	50km	7. 0	※1
第 2 報	06 時 13 分 14. 8 秒	6. 0	宮城県沖	38. 8	142. 2	40km	7. 1	※2
第 3 報	06 時 13 分 19. 2 秒	10. 4	宮城県沖	38. 8	142. 2	50km	6. 8	※3
第 4 報	06 時 13 分 20. 2 秒	11. 4	宮城県沖	38. 8	142. 2	50km	6. 8	※3
第 5 報	06 時 13 分 27. 9 秒	19. 1	宮城県沖	38. 9	142. 2	50km	6. 7	※4
第 6 報	06 時 13 分 39. 2 秒	30. 4	宮城県沖	38. 9	142. 2	50km	6. 7	※4
第 7 報	06 時 13 分 59. 1 秒	50. 3	宮城県沖	38. 9	142. 2	50km	6. 7	※4
第 8 報	06 時 14 分 04. 9 秒	56. 1	宮城県沖	38. 9	142. 2	50km	6. 7	※4

※1 震度 5 強程度 岩手県内陸南部、宮城県北部、宮城県中部

震度 5 弱から 5 強程度 岩手県沿岸南部

震度 5 弱程度 岩手県内陸北部

震度 4 から 5 弱程度 岩手県沿岸北部、宮城県南部、青森県三八上北

震度 4 程度 山形県最上、福島県浜通り、秋田県内陸南部、山形県村山、秋田県沿岸南部、福島県中通り、山形県庄内、山形県置賜、秋田県沿岸北部、青森県津軽北部、青森県下北

震度 3 から 4 程度 秋田県内陸北部、新潟県下越、福島県会津、渡島地方東部

※2 震度 5 強程度 宮城県中部、宮城県北部

震度 5 弱から 5 強程度 岩手県沿岸南部、岩手県内陸南部

震度 5 弱程度 岩手県内陸北部、宮城県南部

震度 4 から 5 弱程度 岩手県沿岸北部

震度 4 程度 山形県最上、福島県浜通り、山形県村山、秋田県内陸南部、福島県中通り、秋田県沿岸南部、青森県三八上北、山形県置賜、山形県庄内、秋田県沿岸北部、福島県会津、青森県津軽北部、青森県下北

震度 3 から 4 程度 秋田県内陸北部、新潟県下越、茨城県北部、渡島地方東部

※3 震度 5 弱から 5 強程度 宮城県中部

震度 5 弱程度 岩手県沿岸南部、岩手県内陸南部、宮城県北部

震度 4 から 5 弱程度 岩手県内陸北部

震度 4 程度 岩手県沿岸北部、宮城県南部、福島県浜通り、山形県村山、秋田県内陸南部、福島県中通り、秋田県沿岸南部、青森県三八上北、山形県庄内、秋田県沿岸北部

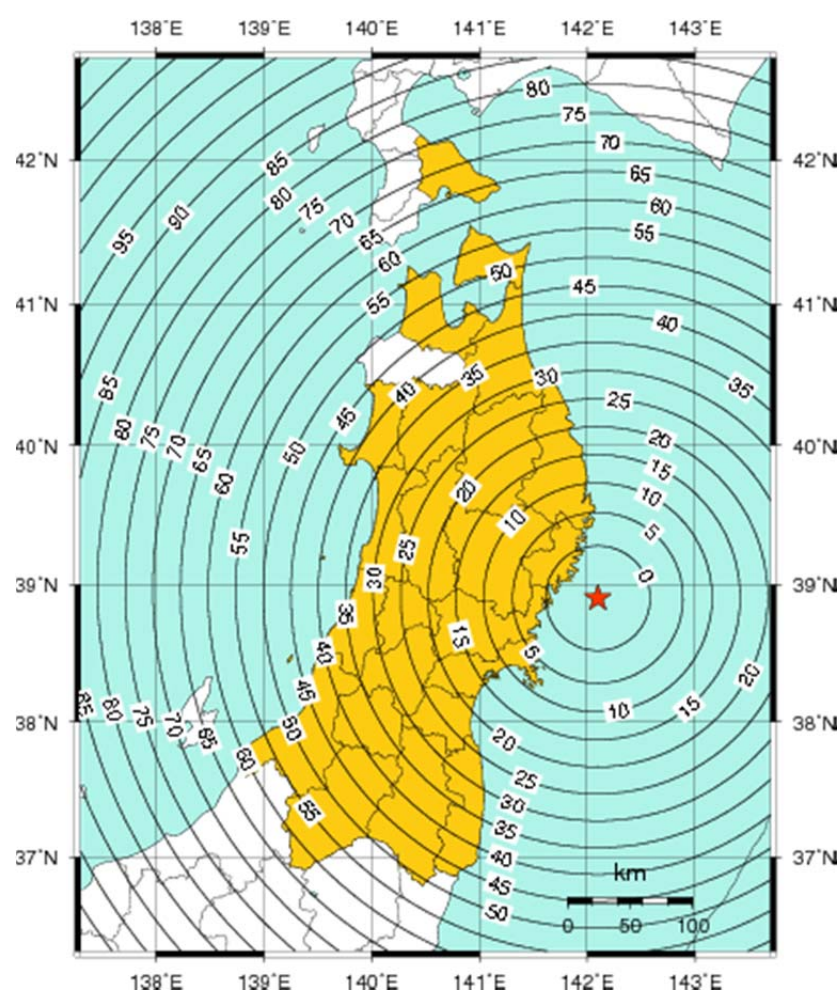
震度 3 から 4 程度 山形県最上

※4 震度 5 弱程度 岩手県沿岸南部、岩手県内陸南部、宮城県北部、宮城県中部

震度 4 から 5 弱程度 岩手県内陸北部

震度 4 程度 岩手県沿岸北部、宮城県南部、福島県浜通り、秋田県内陸南部、山形県村山、青森県三八上北、秋田県沿岸南部、福島県中通り、山形県庄内、秋田県沿岸北部

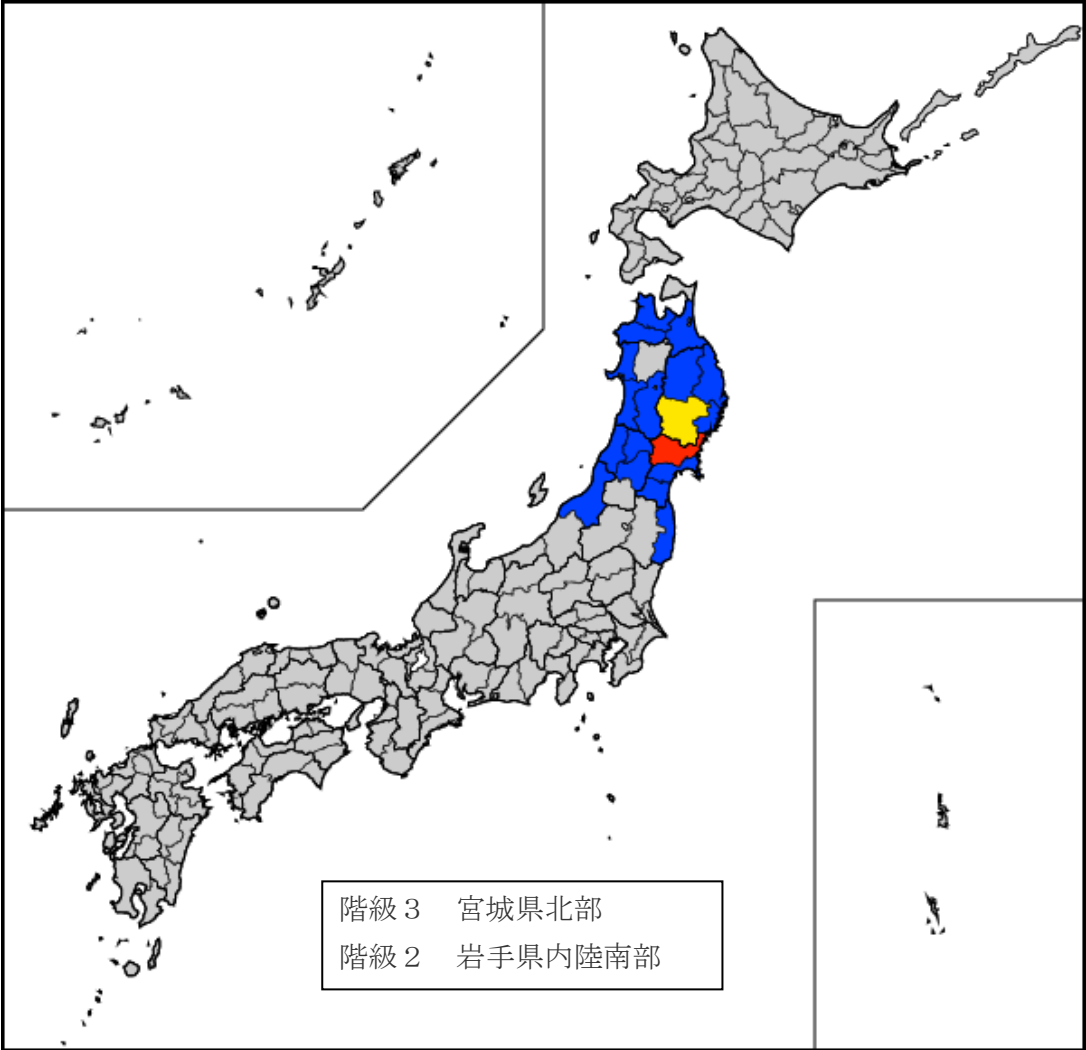
警報第1報発表から主要動到達までの時間及び
警報発表対象地域の分布図



緊急地震速報(警報)を発表した地域 ★ : 震源

平成 27 年 5 月 13 日 06 時 13 分頃の宮城県沖の地震
長周期地震動階級分布図

長周期地震動階級 1 以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらないうと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができない、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

高層ビルにおける人の体感・行動、室内被害等